

法人インターネットバンキング

電子証明書

利用マニュアル



 大和信用金庫

第4版

令和2年10月

目次

はじめに	1
・お客様がサービスをご利用になるまでの流れ	2
1. ご利用の前にご確認ください！	
(1) OSとブラウザについて	3
(2) 電子証明書方式の場合のパソコンの設定概要	4
2. 電子証明書の利用について	
2-1. 電子証明書の利用の流れと管理者の操作	12
2-2. 電子証明書の発行通知	13
2-3. 電子証明書の取得	14
2-4. 電子証明書方式によるログイン	16
2-5. 初回利用登録開始方法（新規のお客様用）	18
2-6. 電子証明書を更新するには	22
2-7. 電子証明書を削除するには	25
3. 電子証明書の利用について<承認者・一般者（パブリックID）>	
3-1. 承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書発行登録	28
3-2. 承認者・一般者（パブリックID）へ電子証明書を再発行するには	31
3-3. 承認者・一般者（パブリックID）へ電子証明書を失効するには	33
4. エラーメッセージ一覧	35
5. 電子証明書Q&A	36
6. こんな時は	38

はじめに

本手順書は、法人用インターネットバンキングサービス（以下「法人IB」とします。）の本人認証方式を、電子証明書（注1）による認証（電子証明書方式（注2））でご利用される場合の操作方法および留意事項について記述しています。

なお、本サービスは平成26年7月に「WEB-FBサービス」から「法人インターネットバンキングサービス」に名称を変更しましたが、一部に「WEB-FB」の名称で使用されているメニューがあり、本マニュアルにおいても当該箇所を「WEB-FB」と呼称しています。

（注1）電子証明書

個人および使用するパソコンを特定する電子的な身分証明書

（注2）電子証明書方式

電子証明書方式では、公開鍵暗号基盤（注3）と呼ばれる暗号技術を利用しております。本方式は、ログイン時に電子証明書とログインパスワードを用いて本人認証を行います。電子証明書は、認証局より発行を受け、ご利用の端末に電子証明書をインストールすることで利用できるようになります。ログインを行うためには、電子証明書がインストールされた端末より操作を行う必要があります。IDとパスワードだけではログインできないため、セキュリティが向上します。

（注3）公開鍵暗号基盤

暗号化を行う公開鍵と、復号化を行う秘密鍵の2種類の鍵を用いる「公開鍵暗号方式」という技術を利用したセキュリティのシステムのことです。秘密鍵で暗号化したものは公開鍵でしか復号化（解読）できず、公開鍵で暗号化したものは秘密鍵でしか復号化できません。本サービスで使用する電子証明書は、この技術を利用しています。

お客様がサービスをご利用になるまでの流れ

《処理手順》

< 1. 利用環境のご確認 >

お客様にてOSおよびブラウザの確認をお願いします。



< 2. 電子証明書のお申込 >

お取引店にて「電子証明書方式利用申込書」をご提出ください。



< 3. 電子証明書の発行通知 >

金庫より電子証明書発行のEメール通知が届きます。



< 4. 動作環境について >

パソコンのOSおよびブラウザの設定などを行います。



< 5. 電子証明書の発行 >

お客様のパソコンに電子証明書をインストールします。



< 6. 電子証明書方式によるログイン >

電子証明書を使用してログインを行います。



< 7. 承認者・一般者への電子証明書発行登録 >

必要に応じて、承認者・一般者IDに電子証明書の発行を登録します。

1. ご利用の前にご確認ください！

法人 I B をご利用になる場合、P 4～P 11 の確認が必要になります。

お客様のご利用環境を確認してください。(最新情報は当金庫ホームページをご確認ください)

なお、推奨環境には、開発元サポートが終了し、セキュリティ更新プログラム等の提供が行なわれていない OS やブラウザは含まれません。

推奨環境については動作確認をしておりますが、パソコンの機種や設定において多くの差異が存在します。そのため、I B システムの動作等に不具合や一部制約が生じることから、完全な動作保証ができないことをご理解ください。

なお、推奨環境対象外の OS やブラウザをご利用される場合は、お客様の責任においてご使用いただくようお願いいたします。

(1) OS とブラウザについて

以下の Windows パソコンのみでのご利用となり、スマートフォンやタブレットは推奨環境の対象外です。

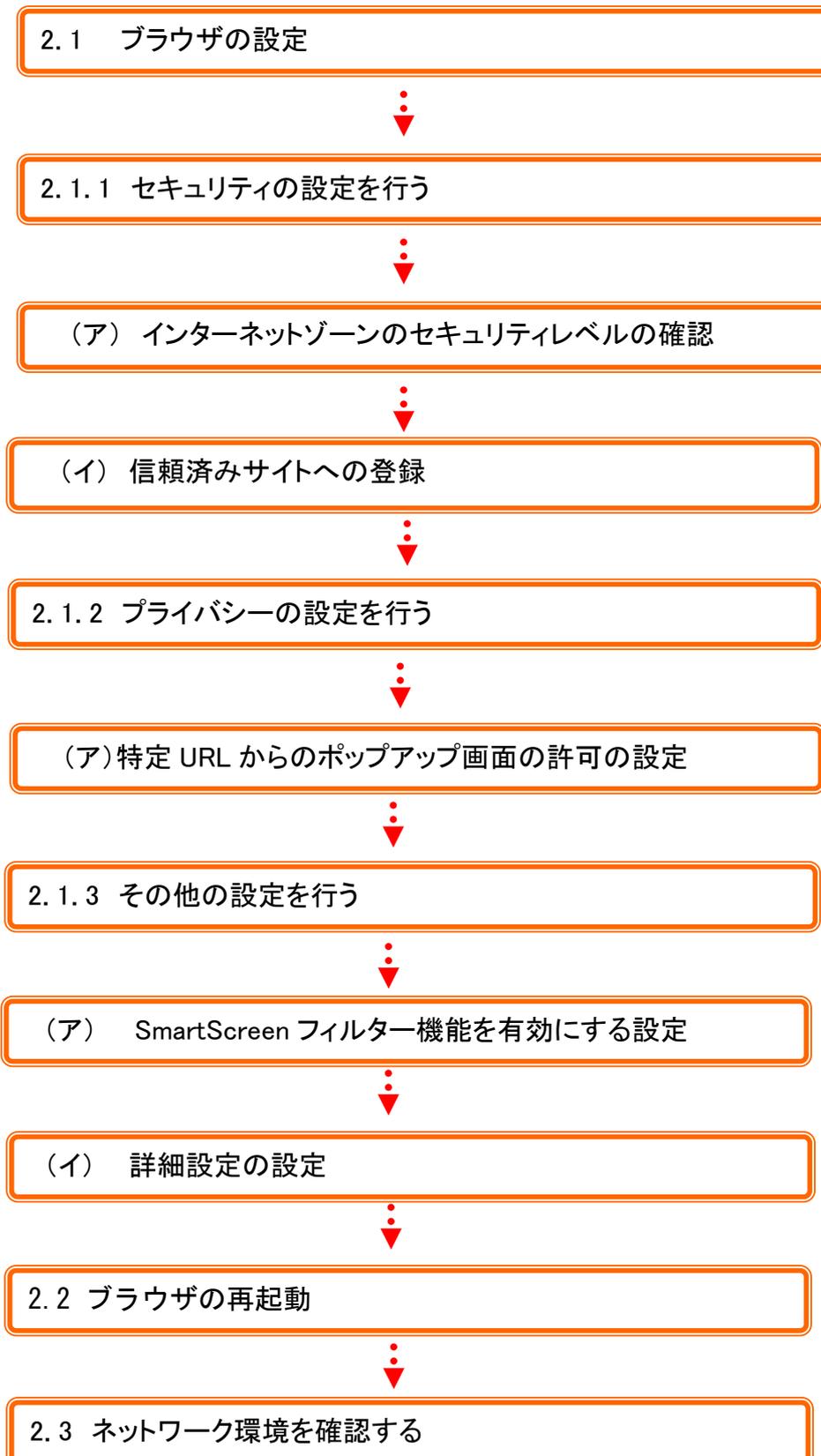
OS ^{*1}	Internet Explorer ^{*1}	プラグインソフト
Windows 8.1	11.0	Adobe Reader
Windows 10	11.0	(本サービスにて作成する帳票を閲覧する場合)

【留意事項】

1. セキュリティ上の脆弱性を防止するため、最新のセキュリティパッチの適用、ウイルス対策ソフトの導入を必ず実施するようお願いいたします。
2. Adobe Reader のバージョンが古い場合、帳票を閲覧できない場合がありますので最新版にアップデートするようお願いいたします。
3. Windows8.1 Internet Explorer11.0 は、デスクトップ画面から起動してください。
スタート画面から起動する Internet Explorer11.0 は、推奨環境対象外です。
4. セキュリティの観点からオートコンプリート機能を使用してお客様 ID とパスワードを保存しないようご注意ください。お客様 ID とパスワード保存した場合は削除およびオートコンプリート機能の無効を実施してください。
5. WindowsRT は、推奨環境対象外です。
6. Windows10 のデフォルトブラウザ (MicrosoftEdge) は、電子証明書の取得・更新においては、推奨環境対象外となっております。
7. Mac の Boot Camp を使用した Windows は、推奨環境対象外です。

(2) 電子証明書方式の場合のパソコンの設定概要

本サービスをご利用いただくには管理者／利用者共に、以下の設定が必要になります。



2.1 ブラウザの設定

以下の手順でインターネットオプションを設定します。

- ① Internet Explorer (ブラウザ) を起動します。

* 起動方法 (Windows10 の場合)

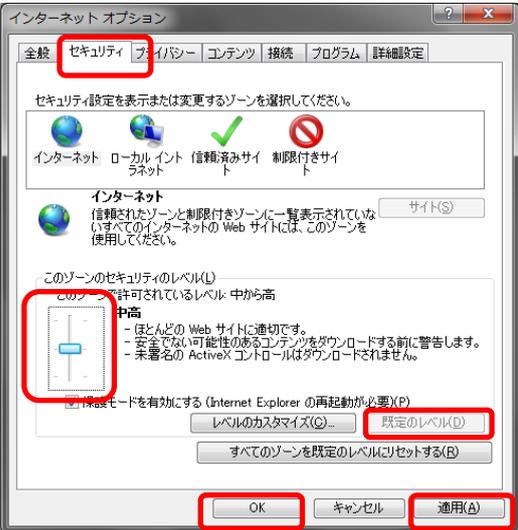
画面左下スタートボタン (Windows のマーク) をクリックし、「Windows アクセサリ」のフォルダー内から Internet Explorer を起動します。

- ② Internet Explorer のメニューの【ツール】(または歯車マーク) をクリックし、「インターネットオプション」を表示します。

2.1.1 セキュリティの設定を行う

セキュリティの設定として以下を確認します。

(ア) インターネットゾーンのセキュリティレベルの確認



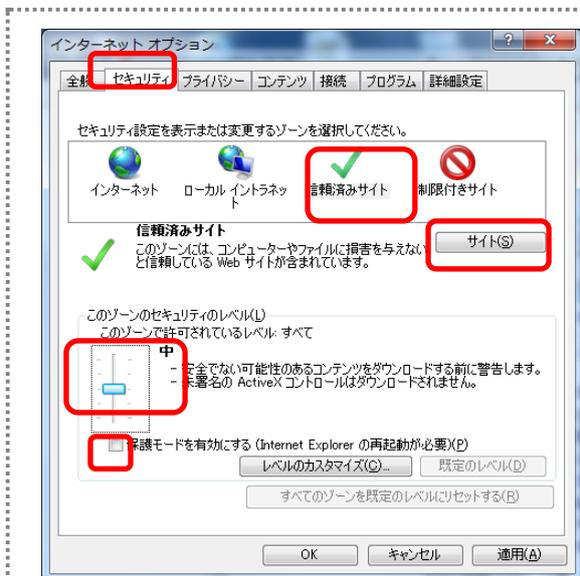
① 「セキュリティ」タブを選択し、「このゾーンのセキュリティレベルが「中高」であることを確認します。

※ セキュリティレベルが「中高」でない場合、既定のレベルをクリックすると、セキュリティレベルが「中高」に変更されます。変更後、適用をクリックし、OKをクリックします。

(イ) 信頼済みサイトへの登録

次のURLを信頼済みサイトへ登録してください。

なお、「信頼済みサイト」のセキュリティレベルは既定のレベルである「中」に設定されている事をご確認ください。

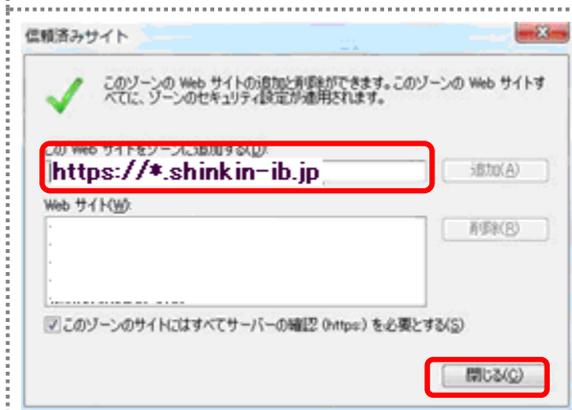


- ① 「セキュリティ」タブを選択し、信頼済みサイトを選択します。
- ② 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルが「中」になっている事を確認します。

※ 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルが「中」でない場合、**既定のレベル**をクリックすると、セキュリティレベルが「中」に変更されます。

- ③ 「保護モードを有効にする」が無効（チェックが入っていない）であることを確認します。
- ④ 「信頼済みサイト」から**サイト**をクリックします。

⇒「信頼済みサイト」画面が表示されます。

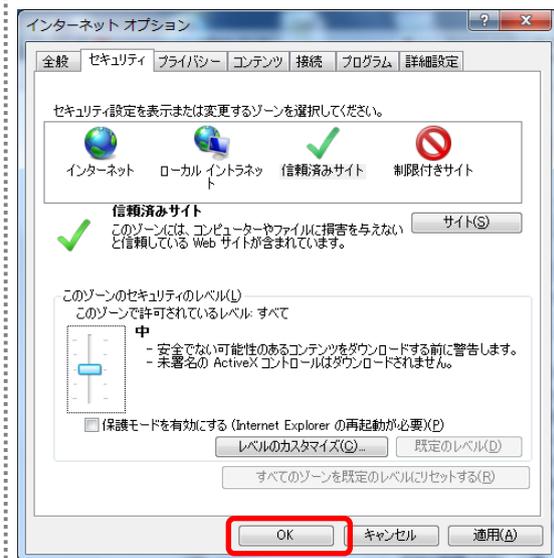


- ⑤ 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に以下の『「信頼済みサイト」へ登録するURL』を追加します。（半角）
- ⑥ URLを入力後、**追加**をクリックします。
※ 設定を取り止める場合は、**閉じる**をクリックします。

- 「信頼済みサイト」へ追加するURL
`https://*.shinkin-ib.jp`



⑦ 「Web サイト」欄に、入力した URL が追加されたことを確認し、**閉じる**をクリックします。



⑧ **OK**をクリックします。

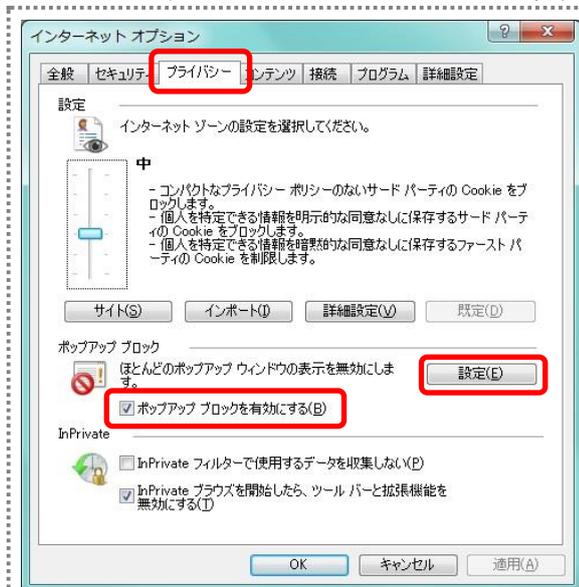
※ 「保護モードを有効にする」にはチェックが入っていないことを確認してください。

※ 設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

2.1.2 プライバシーの設定を行う

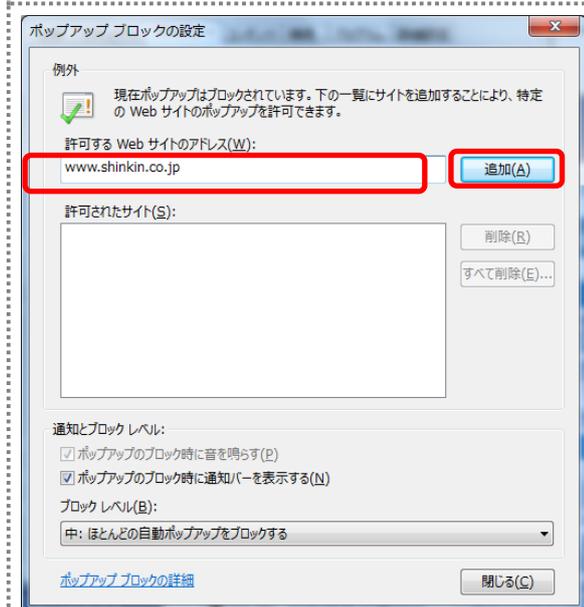
(ア) 特定 URL からのポップアップ画面の許可の設定

ご利用になるパソコンについて、以下の設定を行ってください。

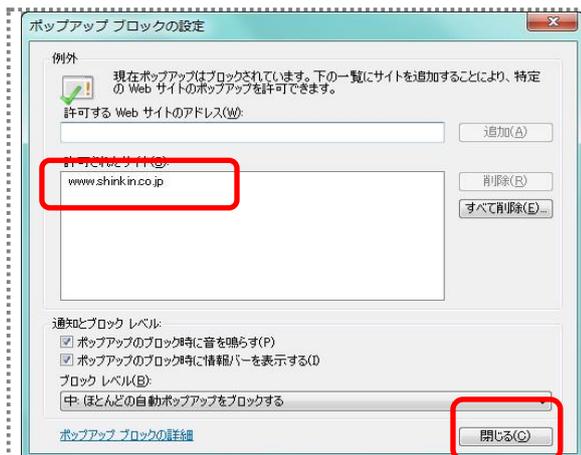


- ① 「プライバシー」タブを選択し、「ポップアップ ブロックを有効にする」にチェックを入れて、「設定」をクリックします。

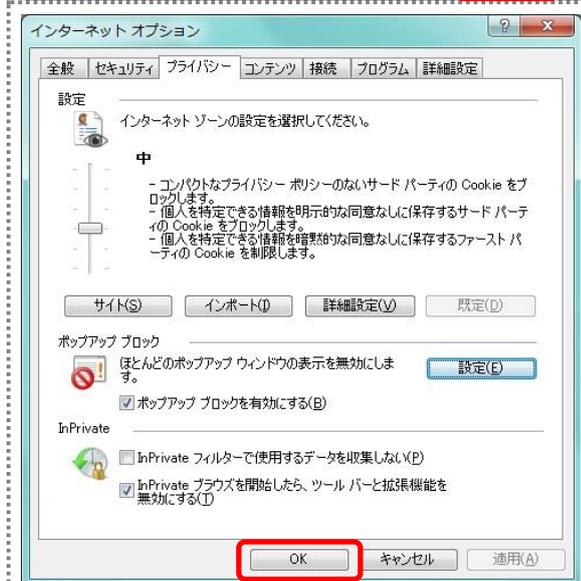
⇒ 「ポップアップブロックの設定」画面が表示されます。



- ② 「許可する Web サイトのアドレス」に、「www.shinkin.co.jp」の URL を入力し、「追加」をクリックします。



③ 「許可されたサイト」に入力した URL が表示されたことを確認し、**閉じる**をクリックします。



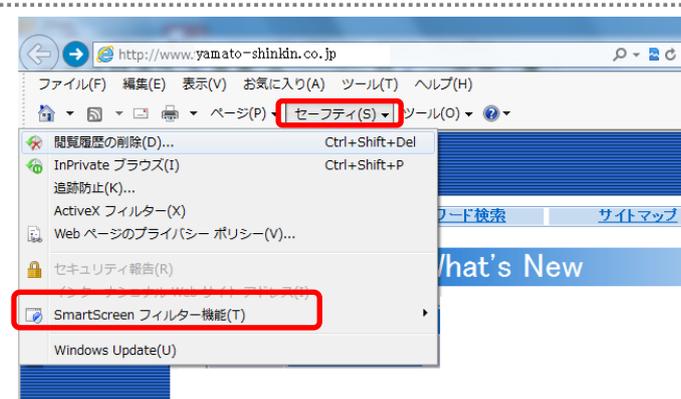
④ 「プライバシー」タブ画面の**OK**をクリックします。

※ 設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

2.1.3 その他の設定を行う

(ア) SmartScreen フィルター機能を有効にする設定

インターネットバンキングのログイン画面にアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーを緑色に表示するため、「SmartScreen フィルター機能」を有効にします。



① コマンドバーの「セーフティ」のメニューより「SmartScreen フィルター機能」を選択し、「SmartScreen フィルター機能を有効にする」をクリックします。

→ 「Microsoft SmartScreen フィルター機能」ダイアログが表示されます。

※ ツールバーの「ツール」メニューより「SmartScreen フィルター機能」を選択する場合も上記操作と同様になります。

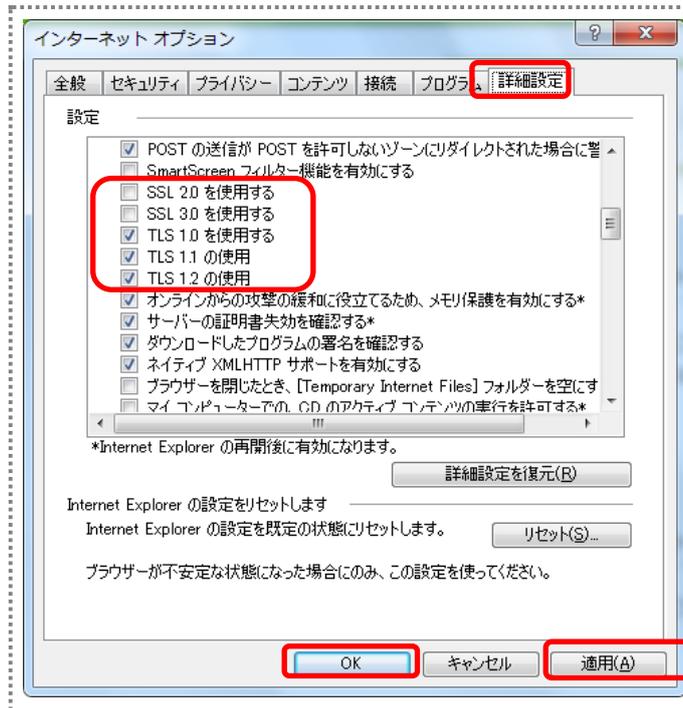
※ 「SmartScreen フィルター機能」を選択した後、「SmartScreen フィルター機能を無効にする」と表示されることがあります。(SmartScreen フィルター機能を有効にしている場合)



② 「SmartScreen フィルター機能を有効にする (推奨)」にチェックを入れて「OK」をクリックします。

(イ) 詳細設定の設定を行う (SSL通信の設定)

ご利用になるパソコンについて以下の設定を行ってください。



1. 「詳細設定」タブを選択し、設定のセキュリティ欄の「SSL2.0 を使用する」「SSL3.0 を使用する」のチェックを外します。
2. 「TLS1.0を使用する」「TLS1.1の使用」「TLS1.2 の使用」にチェックを入れます。
3. **適用** をクリックし、**OK** をクリックします。

※設定を取りやめる場合は、**キャンセル** をクリックします。

2.2 ブラウザの再起動

インターネットオプションの設定内容を反映するため、全てのブラウザを閉じてから再起動してください。

2.3 ネットワークの設定を確認する

信頼済みサイトへ登録した場合であってもログイン画面が表示されない等の不具合が発生した場合は、お客様のネットワーク環境において、ブラウザで設定した信頼済みサイトがファイヤーウォール等でブロックされていないかご確認ください。

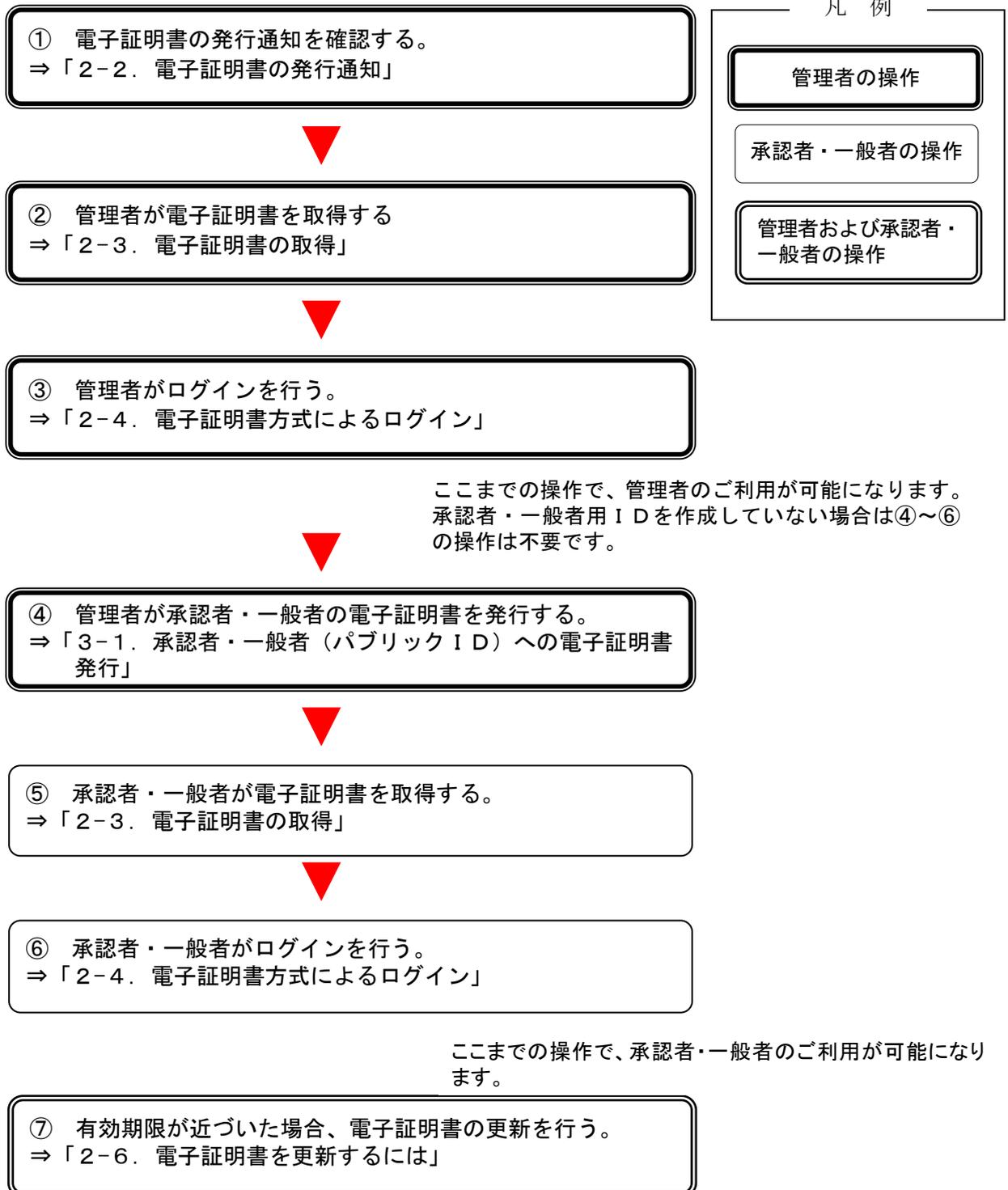
なお、ファイヤーウォールの設定詳細については、お客様のネットワーク管理者にご確認ください。

2. 電子証明書の利用について

2-1. 電子証明書の利用の流れと管理者の操作

管理者が電子証明書を利用するには、事前操作（電子証明書の取得）が必要になります。また、承認者・一般者が電子証明書を取得するには、管理者の事前操作（電子証明書の発行）が必要になります。

本マニュアルに従って、電子証明書の取得および承認者・一般者の電子証明書の発行を行ってください。



2-2. 電子証明書の発行通知

電子証明書利用の申込みにより当金庫にてお客様のIDに対し、電子証明書の発行処理を行います。

本処理を行うことで、法人IDに登録されているお客様のEメールアドレス宛に、発行完了通知を行います。

本Eメールをご確認後、「2-3. 電子証明書の取得」をご参照のうえ、有効期限内に電子証明書の取得処理を行ってください。

なお、電子証明書の取得有効期限は、当金庫にて行う発行処理から80日間とします。

<当金庫からお客様宛に送信する発行通知Eメールの例>

宛先	【登録されているお客様のEメールアドレス】
差出人	【WEB-FB】
件名	【大和信用金庫】から【企業名】様へ重要なお知らせ（メール送信日付）
内容	<p>【企業名】様へのご連絡</p> <p>いつも【大和信用金庫】をご利用いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>お客様ID:【お客様のID】の電子証明書を発行しましたのでご連絡いたします。</p> <p>ログイン画面より、「電子証明書取得・更新」ボタンをクリックして、電子証明書を取得していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>有効期限は【XXXX/XX/XX】から【XXXX/XX/XX】です。</p> <p>有効期限が過ぎますと、ログインできなくなりますのでご注意ください。</p> <hr/> <p>内容に関するご意見・ご質問は、【大和信用金庫】にお問い合わせください。</p> <p>(略)</p>

- ★ 電子証明書の取得ができる期限は、当金庫の発行処理から80日間です。
期限が過ぎますと、ID/パスワードでのログインおよび電子証明書の取得が出来なくなりますのでご注意ください。
※取得期限が切れてしまった場合は、当金庫窓口で再発行手続きを行って下さい

止まれ

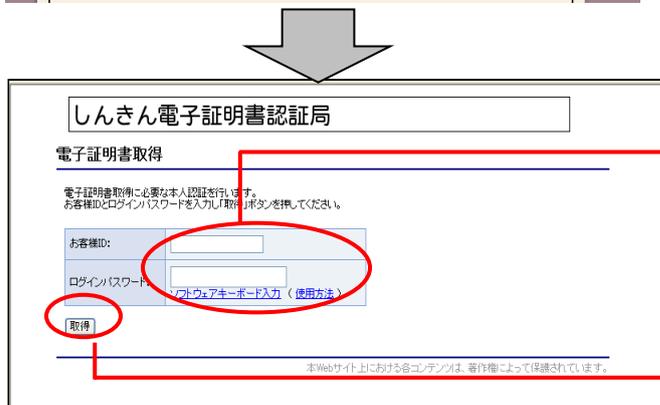
2-3. 電子証明書の取得

管理者 (MasterID) の電子証明書取得



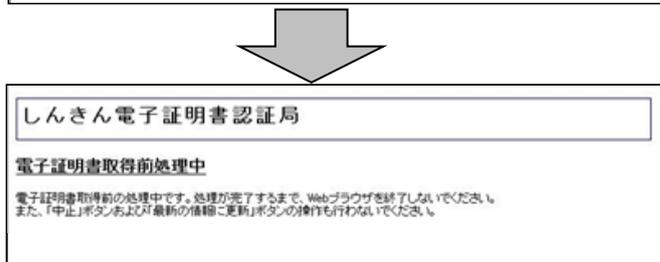
① 当金庫ホームページより法人向けインターネットバンキングに接続します。

② 法人 I B のログイン画面から、**電子証明書取得** をクリックします。

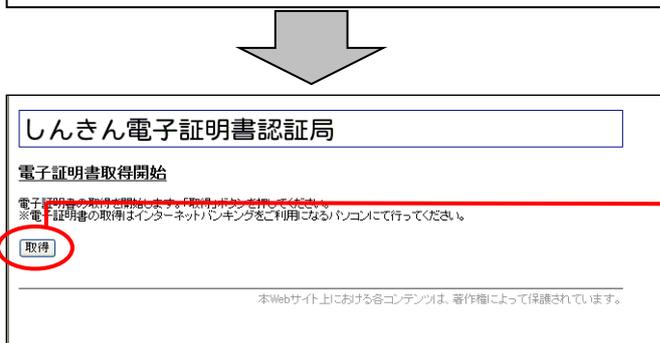


③ 管理者の「ログイン ID」「ログインパスワード」を入力します。

④ **取得** をクリックします。



⑤ 「電子証明書取得前処理中」画面が表示されます。電子証明書の取得前処理が完了後、自動的に次画面が表示されます。

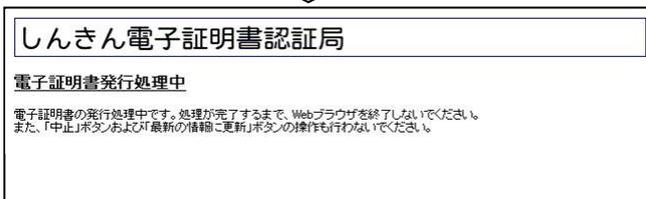
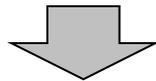


⑥ **取得** をクリックします。「Web アクセスの確認」ダイアログが表示されます。

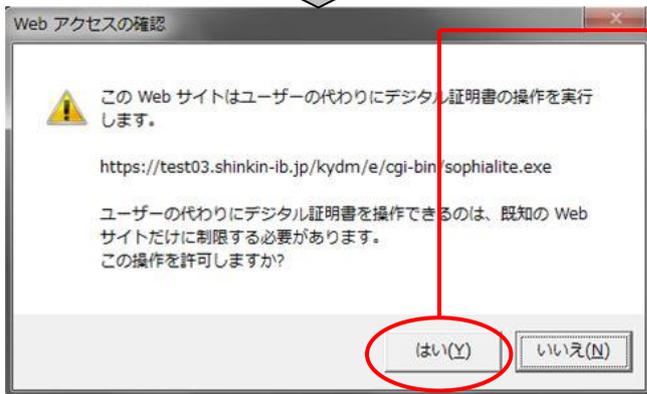
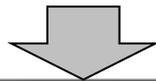


⑦ 更新する場合は、**はい**をクリックします。

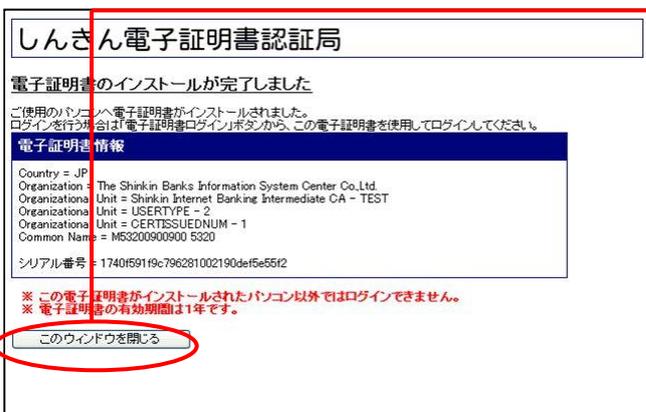
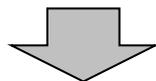
※本画面は、2度表示されますので、それぞれ**はい**をクリックします。



⑧ 「電子証明書発行処理中」画面が表示され、発行処理が行われます。



⑨ 発行処理の完了後、「Web アクセスの確認」画面が表示され、更新する場合は、**はい**をクリックします。自動的に「電子証明書のインストールが完了しました」画面が表示されます。



⑩ ご使用のパソコンに、取得された証明書情報が表示されます。**このウィンドウを閉じる**をクリックして、一度ブラウザを終了します。

以上で電子証明書の取得は終了です。次回から電子証明書を使用してログインが行えます。

メモ

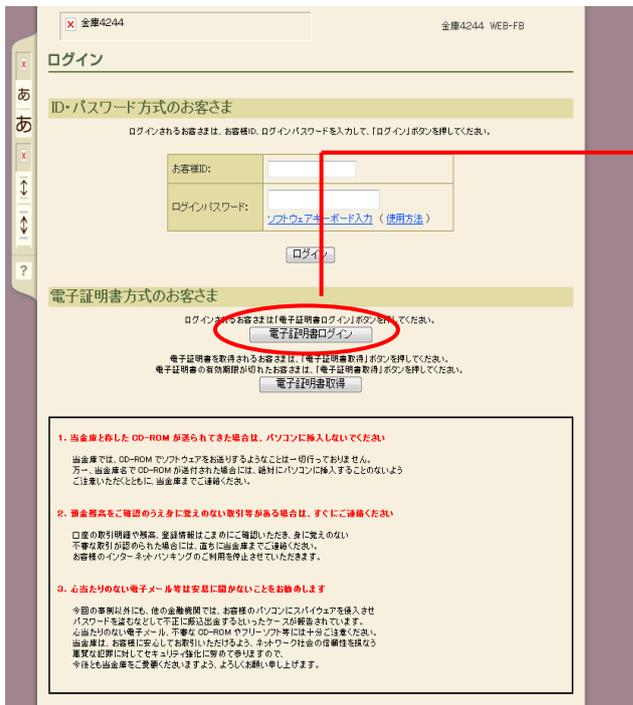
★電子証明書の取得後は、一度ブラウザを終了する必要があります。



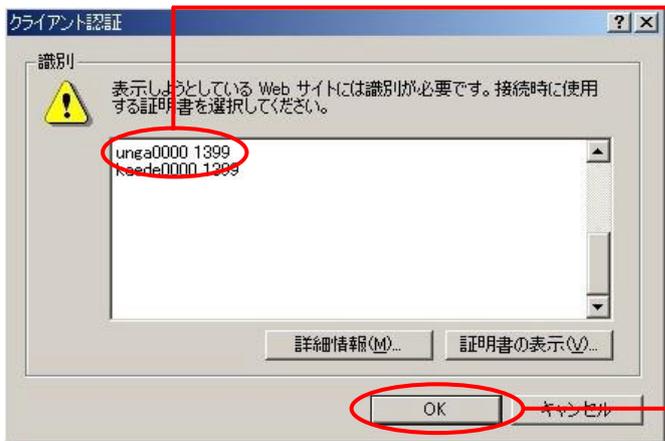
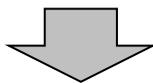
★ 電子証明書のインストールがうまくいかない時は、P 3～P 11のOS・ブラウザの設定が正しいか、再度ご確認ください。

2-4. 電子証明書方式によるログイン

管理者 (MasterID) のログイン



- ① 金庫ホームページより法人向けインターネットバンキングに再度接続します。
- ② ログイン画面が表示されますので、**電子証明書ログイン**をクリックします。

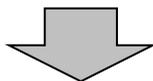


- ③ 電子証明書選択画面が表示されますので、管理者の電子証明書を選択します。

メモ

★パソコンに電子証明書が1つしか登録されていない場合、パソコンの環境により電子証明書選択画面が表示されないことがあります。その場合は、ログインパスワード入力画面 (⑤の画面) が表示されます。

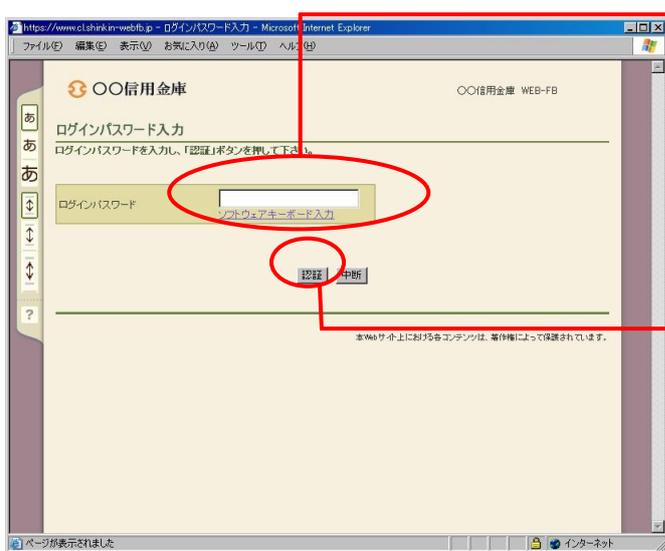
- ④ **OK**をクリックします。



メモ

★電子証明書名は「ID+金融機関コード」になります。
例)
画面上表示されている電子証明書名
お客様ID 1667
a

a. 当金庫金融機関コード



⑤ ログインパスワード入力画面が表示されるので、管理者のログインパスワードを入力します。

⑥ **認証**をクリックします。

メモ

★ログインパスワード入力にはソフトウェアキーボードがご利用いただけます。

これで電子証明書方式によるログインは終了です。
認証完了後「メイン画面」へ遷移します。

※管理者IDのみのご利用の場合、「電子証明書の取得」は以上です。

すでに利用されているお客様

<認証完了 メイン画面へ>
サービスの利用方法は、別冊「法人インターネットバンキング操作マニュアル」をご覧ください。なお、管理者ID以外にも、パブリックIDを発行されている場合は、「承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書発行登録（P29）」を行ってください。

新規のお客様

新規のお客様は、次ページの手順「初回利用登録開始方法」を参照のうえ、利用開始登録を行ってください。

2-5. 初回利用登録開始方法（新規のお客様用）

各種パスワードの変更（管理者）

【留意事項】

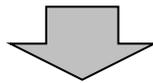
ご利用されない機能のパスワード変更画面は表示されません。

① ログインパスワード変更画面が表示されますので、ログインパスワードの変更を行います。

◇現ログインパスワード
ログイン画面で入力した『初回ログインパスワード』を入力します。

◇新ログインパスワード
今後利用していくログインパスワードを入力し、確認のために再度、新ログインパスワードを入力します。

② **実行**をクリックしてください。



メモ

- ★6～12桁の半角英数字で、英字と数字をそれぞれ1文字以上使用して設定します。
- ★新ログインパスワードには現ログインパスワードと同一パスワードは設定できません。また、お客様IDと同一パスワードも設定できません。
- ★生年月日、電話番号等他人から推測されやすいパスワードは避けてください。

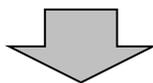
③ 登録確認用パスワード変更画面が表示されますので、登録確認用パスワードの変更を行います。

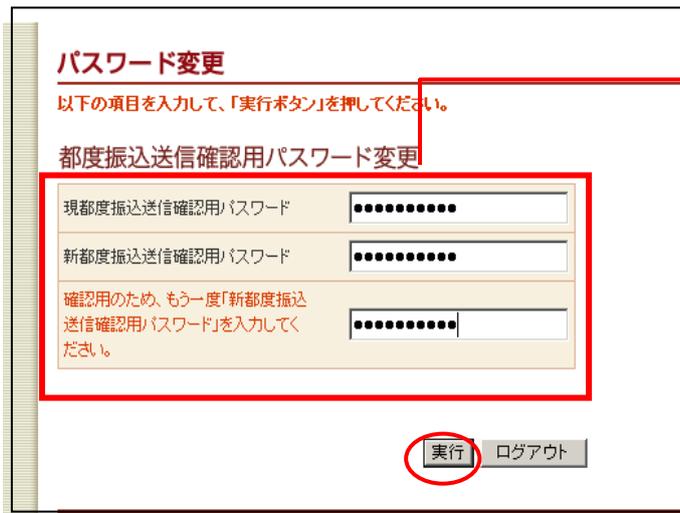
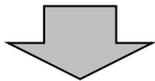
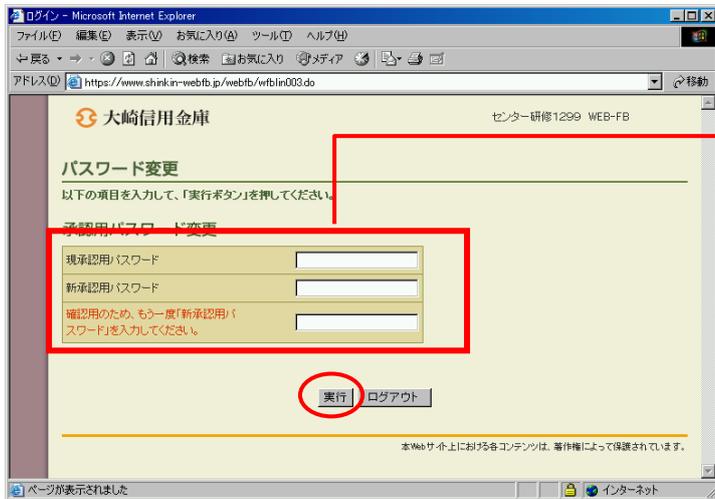
<登録確認用パスワード変更>

◇現登録確認用パスワード
法人IB申込書（お客様控）記載の『初回登録確認用パスワード』を入力します。

◇新登録確認用パスワード
今後利用していく登録確認用パスワードを入力し、確認のために再度、新登録確認用パスワードを入力します。

④ **実行**をクリックしてください





- ⑤ 承認用パスワード変更画面が表示されますので、承認用パスワードの変更を行います。

＜承認用パスワード変更＞

◇現承認用パスワード

法人 I B 申込書（お客様控）記載の『初回承認用パスワード』を入力します。

◇新承認用パスワード

今後利用していく承認用パスワードを入力し、確認のために再度、新承認用パスワードを入力します。

- ⑥ **実行** をクリックしてください。

- ⑦ 承認用パスワード変更画面が表示されますので、承認用パスワードの変更を行います。

＜都度振込送信確認用パスワード＞

◇現都度振込送信確認用パスワード

法人 I B 申込書（お客様控）記載の「初回都度振込送信確認用パスワード」（数字 10 桁）を入力します。

◇新都度振込送信確認用パスワード

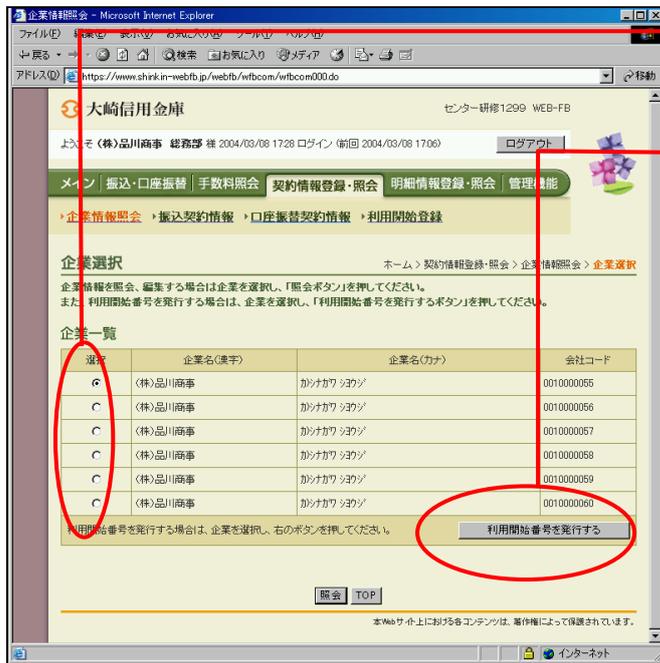
今後利用していく「都度振込送信確認用パスワード」（数字 10 桁）を入力し、確認のために再度、新都度振込送信確認用パスワードを入力します。

- ⑧ **実行** をクリックしてください。

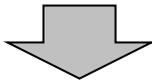
メモ

- ★登録確認用パスワードは6桁の半角数字で設定します。
- 承認用パスワードは10桁の半角数字で設定します。
- 都度振込送信確認用パスワードは10桁の半角数字で設定します。
- ★各種新パスワードには現パスワードと同一のものは設定できません。
- ★生年月日、電話番号等他人から推測されやすいパスワードは避けてください。

利用開始番号の発行



- ① 利用開始番号発行画面が表示されますので利用開始番号の発行を行う企業を選択します。
- ② **利用開始番号を発行する**をクリックしてください。

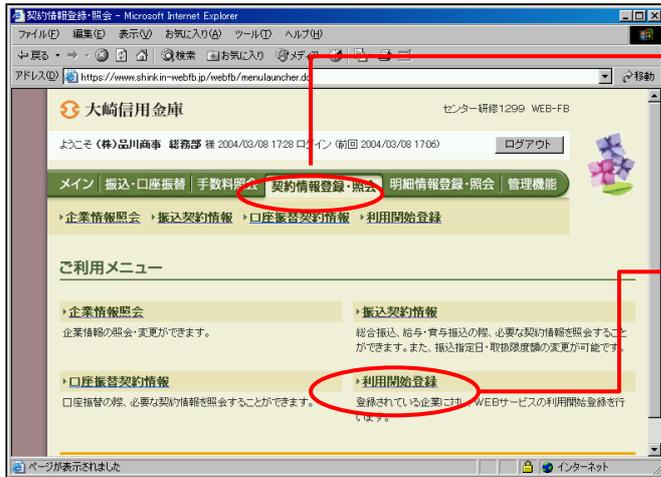


メモ

利用開始番号を発行すると、利用申込で申込んだEメールアドレスへEメールにて利用開始番号（4桁）を通知します。
なお、Eメールアドレスを変更したい場合は企業選択後、**【選択】**をクリックし、企業情報変更画面にてEメールアドレスの変更を可能とします。

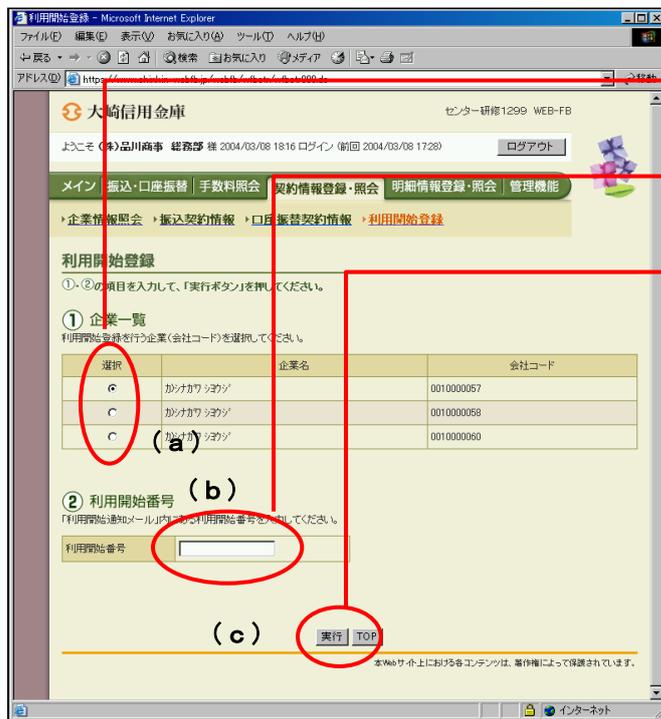
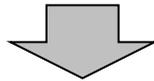


利用開始登録



① グローバルメニューから【契約情報登録・照会】をクリックします。

② サブメニューまたはご利用メニューから **利用開始登録** をクリックします。利用申込書に記載したEメールアドレスあてに利用開始番号を通知します。



③ 利用開始登録画面が表示されます。

a. 利用開始登録を行う企業を選択します。

b. Eメールにて通知された利用開始番号（4桁）を入力します。

c. **実行** をクリックしてください。

④ 再度、ログアウト、ログインしてください。
メイン画面の中段に、口座情報が表示されましたら、ご利用いただくことができます。

<認証完了 メイン画面へ>

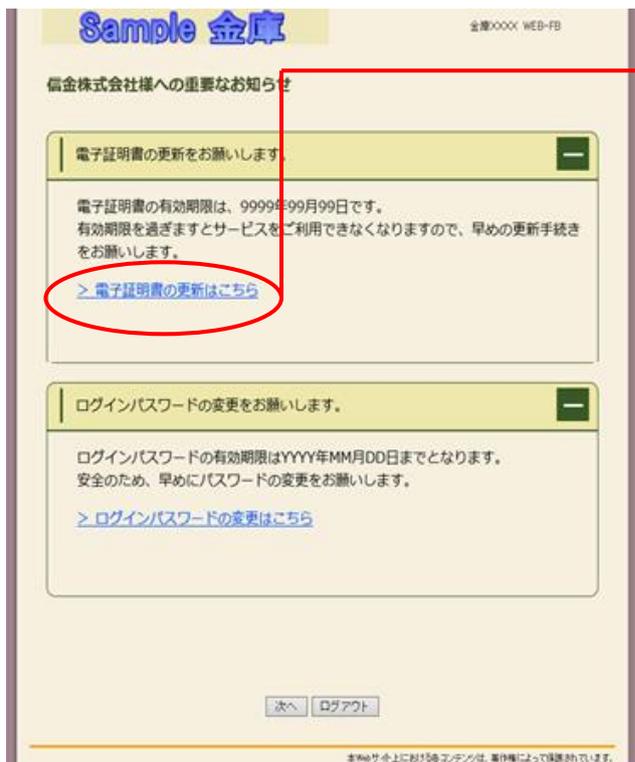
サービスの利用方法は、別冊「法人インターネットバンキング操作マニュアル」をご覧くださいよう願いたします。

2-6. 電子証明書を更新するには

電子証明書の更新

電子証明書は、1年ごとにライセンスの更新処理が必要となります。更新期間は、有効期限の30日前から90日後までに行うことができます。(ただし、有効期限を経過後は、更新処理が済むまでご利用できません。)

なお、電子証明書の更新は、IDごと(管理者ID・利用者ID)に必要となります。

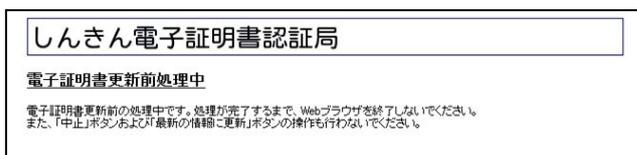
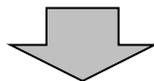


- ① ログイン後に重要なお知らせの画面が表示されるので、> 電子証明書の更新はこちらのリンクをクリックします。

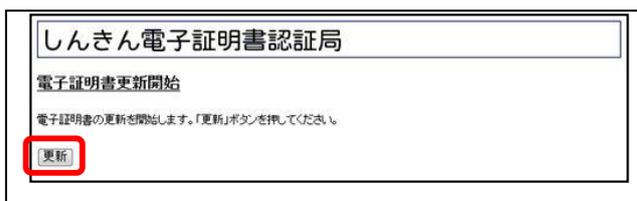
メモ

★電子証明書は、一年毎に更新処理が必要となります。

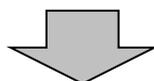
★電子証明書のインストールがうまくいかない時は、P3～P11のOS・ブラウザの設定が正しいか、再度ご確認ください。



- ② 「電子証明書更新前処理中」画面が表示され、その後自動的に「電子証明書更新開始」画面が表示されます。

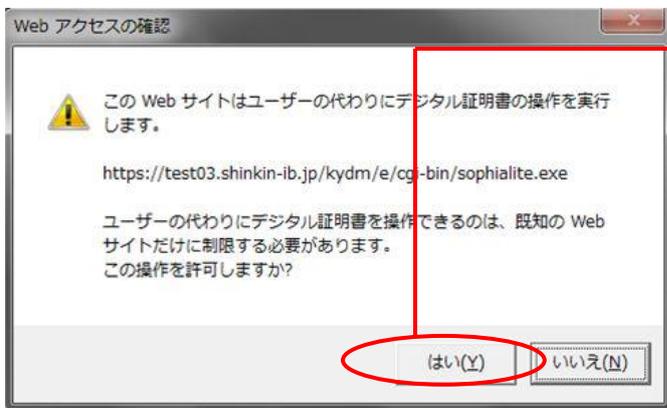
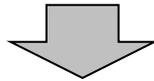
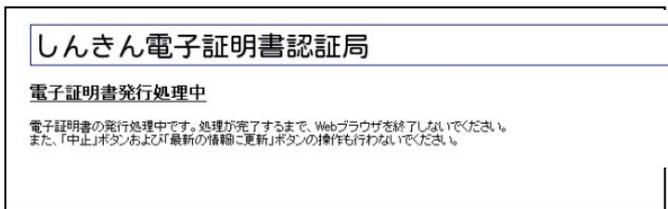


- ③ ログイン後の電子証明書更新開始画から**更新**をクリックします。しばらくすると、「Webアクセスの確認」ダイアログが表示されます。

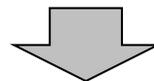


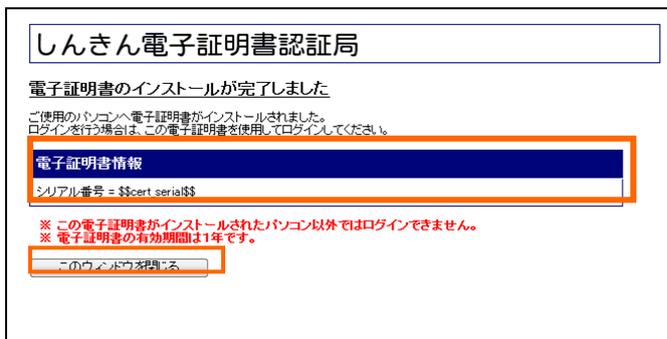


④ 更新する場合は、**はい**をクリックします
(※本画面は、2度表示されますので、それぞれ**はい**をクリックします。)



⑤ **はい**をクリックします。
「電子証明書発行 発行完了」画面が表示されます。





- ⑥ ご使用のパソコンに、更新された証明書の情報が表示されます。

このウィンドウを閉じるをクリックして、一度ブラウザを終了します。

ポイント

- ★電子証明書の有効期限は、発行してから1年となっているため、有効期限切れが迫った場合はお客様に更新を促す通知を行います。
<通知方法>
 - ・ Eメール通知
有効期限切れ30日前に、お客様が登録されているメールアドレスに通知します。
 - ・ 画面表示
有効期限切れ30日前より、メイン画面上部に**証明書更新ボタン**を表示します。
- ★電子証明書の更新有効期限切れ30日を経過した場合は、ログイン画面の**電子証明書取得**から電子証明書を取得します。

以上で、電子証明書の更新は終了です。
続けて、更新前の古い電子証明書を削除します。

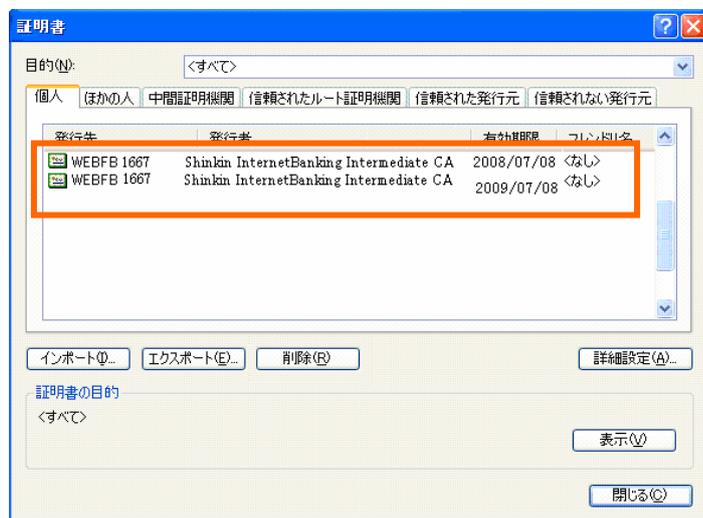
2-7. 古い電子証明書を削除するには

古い電子証明書の削除

更新前の古い電子証明書は次のとおり削除します。

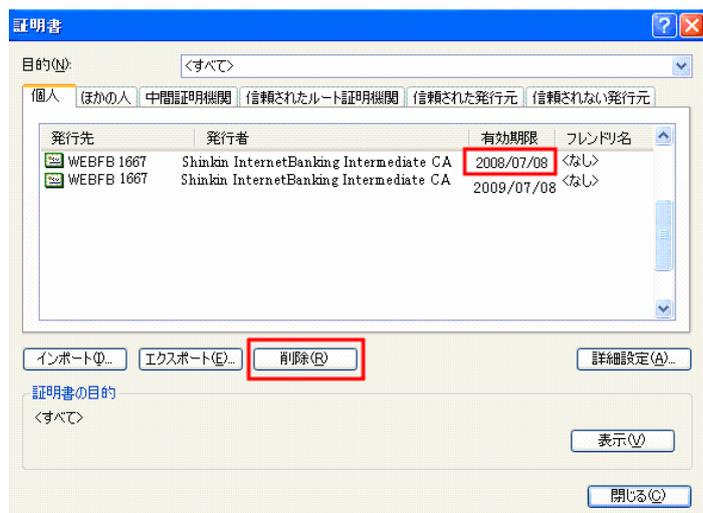


- ⑨ Internet Explorer の「ツール」－「インターネットオプション」を選択し、「コンテンツ」タブの「証明書」をクリックしてください。

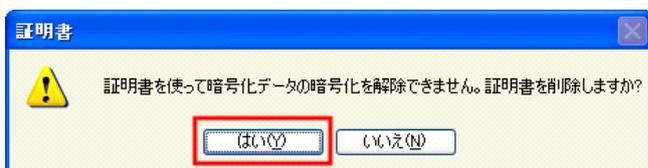


- ⑩ 「証明書」画面で発行先・発行者・有効期限を確認します。法人 I B で利用する電子証明書は、発行先：「お客様 I D + 4 桁の数字（当金融機関コード）」
発行者：「Shinkin InternetBanking Intermediate CA」となっています。有効期限を確認し、更新前の電子証明書を削除します。有効期限が古い日付のものが更新前の電子証明書です。この場合は、上段の電子証明書が更新前の電子証明書です。





- ⑪ 有効期限が古い証明書を選択し、**削除**をクリックしてください。



- ⑫ **はい** ボタンをクリックしてください。

以上で、電子証明書の更新操作は完了です。

取得した電子証明書を使って、ログインができることを確認してください。
⇒「2-4. 電子証明書方式によるログイン」参照

**電子証明書の有効期限は1年です。
継続して利用するには更新処理が必要となります。**

- ★ 電子証明書の有効期限は、発行してから1年としているため、有効期限切れが迫った場合、お客様に更新を促す通知を行います。

＜通知方法＞

- ・ Eメール通知

有効期限切れ30日前と10日前に、お客様が登録されているメールアドレスに通知します。

宛先	【登録されているメールアドレス】
差出人	【WEB-FB】
件名	【大和信用金庫】から【企業名】様へ重要なお知らせ（メール送信日付） 【企業名】様へのご連絡
内容	<p>いつも【大和信用金庫】をご利用いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>お客様ID：【XXXXXXXXXX】の電子証明書の有効期限が近づいてまいりましたのでご連絡いたします。</p> <p>ログイン画面より、「電子証明書取得・更新」ボタンをクリックして、電子証明書を更新していただけますようお願い申し上げます。</p> <p>有効期限は【XXXX/XX/XX】から【XXXX/XX/XX】です。</p> <p>有効期限内に電子証明書の更新を行ってください。</p> <hr/> <p>内容に関するご意見・ご質問は、【大和信用金庫】にお問い合わせください。</p> <p>◎本メールは当金庫からお客様へ自動配信を行っております。 このメールにご返信いただきましてもご対応致しかねますので、あらかじめご了承ください。</p>

- ・ 画面表示

有効期限切れ30日前より、ログイン画面からメイン画面へ遷移する間に有効期限を通知します。

 ○○信用金庫
○○信用金庫 WEB-FB

電子証明書更新通知

電子証明書の有効期限が近づいています。有効期限内に更新を行ってください。

現在の日付	2007/06/12
有効期限	2007/06/12

メインへ
戻る

本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。

3. 電子証明書の利用について<承認者・一般者(パブリックID)>

3-1. 承認者・一般者(パブリックID)への電子証明書発行登録

承認者・一般者(パブリックID)への電子証明書の発行登録を行います。

本処理は、承認者・一般者の方が電子証明書方式で、法人IDをご利用になる上で必要になる電子証明書の取得を許可するための操作です。

(1) 承認者・一般者(パブリックID)への電子証明書発行登録

選択	お客様ID	利用者名	利用権限
<input checked="" type="radio"/>	kaede0000	信金 一郎	管理者
<input type="radio"/>	kaede1111	信金 二郎	承認者
<input type="radio"/>	kaede2222	信金 香	承認者
<input type="radio"/>	kaede3333	信金 正	承認者

- ① メニューから、「管理機能」⇒「IDメンテナンス」を選択し、利用者一覧から証明書を発行する承認者・一般者(パブリックID)を選択し、「編集」をクリックしてください。
(新規に利用者を追加する場合は「新規登録」をクリックします。)



選択	企業名	企業コード
<input type="checkbox"/>	シキイ知	000000100
<input checked="" type="checkbox"/>	シキイ知	0000001025

- ② 現在設定されている内容が表示されます。(新規登録の場合は各項目に設定内容を入力します。)
「電子証明書」欄の「発行する」チェックボックスにチェックを入れて、「登録」をクリックします。





- ③ 登録が完了し、電子証明書の取得が可能になります。
登録を行った承認者・一般者（パブリックID）で電子証明書の取得（「2-3. 電子証明書の取得」参照）を行ってください。

「2-3. 電子証明書の取得」終了後、パブリックIDでの電子証明書ログインが可能となります。

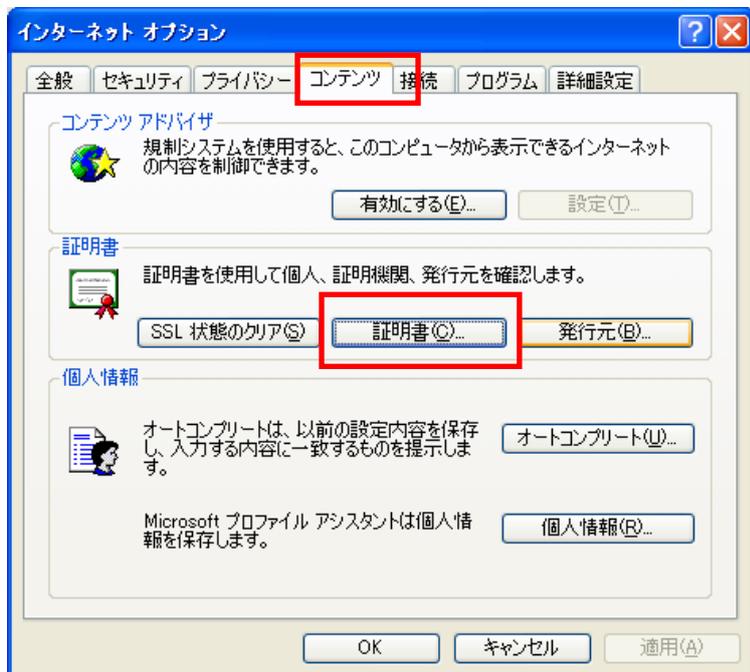
<パブリックIDへの発行登録（取得許可）完了>



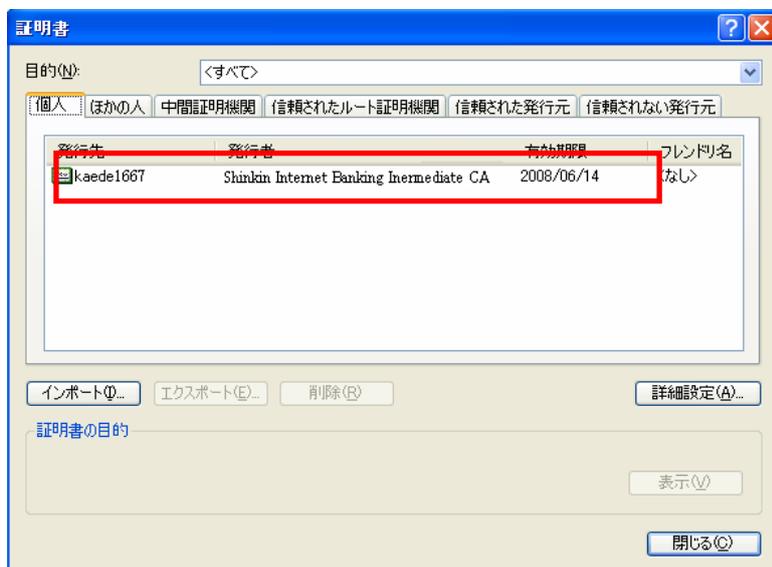
パブリックIDでの電子証明書取得を行ってください（P14～参照）。

Internet Explorer のプロパティから、取得した電子証明書の確認が行えます。

POINT



Internet Explorer の「ツール」－「インターネットオプション」を選択し「コンテンツ」タブの「証明書」をクリックします。



「証明書」画面で発行先・発行者・有効期限を確認します。

- 「発行先」欄には、「お客様 ID」と「当金融機関のコード（4桁）」が表示されます。
- 「発行者」欄には、「Shinkin Internet Banking Intermediate CA」と表示されます。
- 「有効期限」欄には、該当証明書の有効期限が表示されます。

3-2. 電子証明書を再発行するには<承認者・一般者(パブリックID)用>



<注意！>管理者(マスタID)の再発行は窓口にて手続きしてください。

故障によるパソコンの入替や誤って電子証明書を削除してしまった等で電子証明書の利用ができなくなった場合は、電子証明書の再発行処理を行う必要があります。

なお、電子証明書の再発行は、承認者・一般者(パブリックID)の電子証明書に対してのみ可能とします。

OO信用金庫

ようこそ 信金 一郎様 2007/06/15 19:08 ログイン (前回 2007/09/04 08:43) ログアウト

メイン | 振込・口座振替 | 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | **管理機能**

IDメンテナンス | IDロック解除 | カレンダー管理 | 利用履歴照会

ホーム > 管理機能 > IDメンテナンス > **利用者選択**

利用者一覧

選択	お客様ID	利用者名	利用権限
<input checked="" type="radio"/>	k-ed60000	信金 一郎	管理者
<input type="radio"/>	k-ed61111	信金 二郎	承認者
<input type="radio"/>	k-ed62222	信金 三郎	承認者
<input type="radio"/>	k-ed63333	信金 正	承認者

1から4件/4件

利用者の新規登録を行います

利用者情報の詳細を照会、編集します

利用者権限の詳細を設定します

利用者を削除します

① メニューから「管理機能」－「IDメンテナンス」を選択します。

② 利用者一覧から電子証明書を再発行する利用者を選択し、**編集**をクリックしてください。



お客様ID情報

●以下の項目を入力してください。

お客様ID: 15238x

利用権限: 信金

利用権限: [選択] [閉]

ログインパスワード: [パスワード入力] [パスワード入力]

ログインパスワード確認: [パスワード入力] [パスワード入力]

登録確認パスワード: [パスワード入力]

登録確認パスワード確認: [パスワード入力]

承認用パスワード: [パスワード入力] ※一般者権限では登録できません。

承認用パスワード確認: [パスワード入力]

郵便振込利用:

郵便振込送付確認パスワード: [パスワード入力]

郵便振込送付確認パスワード確認: [パスワード入力]

郵便振込送付限度額: ¥000000 千円 ※10千円は金融機関の限度額となります。

パスワード設定方法: 選択設定なし 既定設定あり

実名確認: [選択]

アフィリエイト: [選択]

電子証明書: 保持する 再発行する 失効する

電子証明書状況: 新規

電子証明書発行期限: 2007年06月25日

電子証明書シリアルID: 00264095709640E1244104680724

利用企業

利用する企業名を選択してください。

選択	企業名	企業コード
<input checked="" type="checkbox"/>	オアアコ	111111111

上一步へ戻る

入力内容が正確なかどうか確認します

③ 電子証明書欄の「再発行する」を選択して、**登録**ボタンをクリックしてください。

以上で、再発行の操作は完了です。再発行後、一般者・承認者の方に電子証明書を取得してもらってください。

POINT

- ★ 電子証明書を再発行した場合は、お客様が登録されているメールアドレスに下記のEメールを通知します。

<Eメール通知内容>

宛先	【登録されているメールアドレス】
差出人	【WEB-FB】
件名	【大和信用金庫】から【企業名】様へ重要なお知らせ（メール送信日付） 【企業名】様へのご連絡
内容	<p>いつも【大和信用金庫】をご利用いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>お客様ID：【XXXXXXXXXX】の電子証明書を再発行しましたのでご連絡いたします。</p> <p>ログイン画面より、「電子証明書取得・更新」ボタンをクリックして、電子証明書を取得していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>有効期限は【XXXX/XX/XX】から【XXXXXX/XX/XX】です。</p> <p>有効期限内に電子証明書の取得を行ってください。</p> <hr/> <p>内容に関するご意見・ご質問は、【大和信用金庫】にお問い合わせください。</p> <p>◎本メールは当金庫からお客様へ自動配信を行っております。 このメールにご返信いただきましてもご対応致しかねますので、あらかじめご了承ください。</p>

3-3. 電子証明書を失効するには<承認者・一般者(パブリックID)用>



<注意！>管理者(マスタID)の失効は窓口にて手続きしてください。

承認者・一般者(パブリックID)の電子証明書の利用を停止したい場合は、証明書の失効処理を行います。失効処理を行った電子証明書は利用不可となり、該当電子証明書を利用したログインはできなくなります。

選択	お客様ID	利用者名	利用権限
<input checked="" type="checkbox"/>	sede0000	信金 一部	管理者
<input type="checkbox"/>	sede1111	信金 二部	承認者
<input type="checkbox"/>	sede2222	信金 番	承認者
<input type="checkbox"/>	sede3333	信金 正	承認者

① メニューから「管理機能」－「IDメンテナンス」を選択します。

② 利用者一覧から電子証明書を失効する利用者を選択し、**編集**をクリックしてください。



項目	企業名	企業コード
〒	コダマニ	111111111

③ 電子証明書欄の「失効する」を選択して、**登録**ボタンをクリックしてください。

以上で、失効の操作は完了です。失効後、電子証明書でのログインは行えなくなります。



★ 電子証明書を失効した場合、お客様が登録されているメールアドレスに下記のEメールを通知します。

<Eメール通知内容>

宛先	【登録されているメールアドレス】
差出人	【WEB-FB】
件名	【大和信用金庫】から【企業名】様へ重要なお知らせ（メール送信日付）
内容	<p>【企業名】様へのご連絡</p> <p>いつも【大和信用金庫】をご利用いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>お客様ID:【XXXXXXXXXXXX】の電子証明書を失効しましたのでご連絡いたします。</p> <p>ご利用を再開する場合は、【大和信用金庫】までご連絡ください。</p> <hr/> <p>内容に関するご意見・ご質問は、【大和信用金庫】にお問い合わせください。</p> <p>◎本メールは当金庫からお客様へ自動配信を行っております。 このメールにご返信いただきましてもご対応致しかねますので、あらかじめご了承ください。</p>

4. エラーメッセージ一覧

エラー画面が表示された場合は、エラーメッセージを確認のうえ下記の対処を行ってください。



エラーメッセージ	対処方法
電子証明書ログインのボタンからログインを行ってください。	電子証明書を取得されているお客様が、「ID/パスワード方式」でログインを行った場合に出力します。 「電子証明書ログイン」ボタンより、ログインを行ってください。
ログイン方式が変更になりました。電子証明書を取得したのち、ログインしてください。	管理者IDの方が、すでに電子証明書を取得済状態で、承認者・一般者IDの方が「ID/パスワード方式」でログインを行った場合に出力します。 承認者・一般者IDの電子証明書を取得したのち、「電子証明書ログイン」ボタンより、ログインを行ってください。
管理者が電子証明書を取得しなかったため、ログインできません。ログインするには管理者が電子証明書を取得する必要があります。	管理者IDの電子証明書が、取得期限切れ状態の場合、承認者・一般者IDの方が電子証明書でのログインを行ったときに出力します。 管理者IDの電子証明書を取得後、再度電子証明書でのログインを行ってください。
お客様の電子証明書は取得期限内に取得されなかったため無効になりました。電子証明書の登録を管理者へ申請してください。	承認者・一般者IDの電子証明書が取得期限切れの状態、取得処理を行った場合に出力します。 管理者に再度電子証明書の発行依頼後、取得処理を行ってください。
お客様の電子証明書は取得期限内に取得されなかったため無効になりました。電子証明書の登録を信用金庫へ申請してください。	管理者IDの電子証明書が取得期限切れの状態、取得処理を行った場合に出力します。 当金庫窓口で再発行手続きを行った後、取得処理を行ってください。
証明書がすでに失効されています。	該当IDの電子証明書が失効されている場合に出力します。 失効されている場合、電子証明書でのログインは行えません。 御社の管理者に問い合わせてください。
証明書の認証に失敗しました。 正しい証明書が選択されていない可能性があります。 ・証明書をお持ちの場合は、ブラウザをすべて終了してから再度操作してください。 ・証明書を選択された場合は、証明書の有効期限をご確認ください。	無効な証明書（失効済み・有効期限切れ）を選択した場合に出力します。 該当IDの電子証明書の状態（失効済みまたは有効期限切れになっていないか）を確認してください。また、違う電子証明書を使用して再ログインを行う場合は、一度ブラウザを全て終了させてから、ログインを行ってください。

5. 電子証明書Q & A

Q. 電子証明書がインストールできません。

A. お客様のパソコンが推奨環境対象であるかを確認のうえ、OS・ブラウザの設定が正しいか再確認してください。

Q. 使用しているパソコンが壊れた場合は、どうしたら良いですか？

A. パソコンの修理、ブラウザまたはOSの再インストールを行った場合は、電子証明書が失われますので、窓口にて再発行の手続きが必要です。

Q. 使用しているパソコンを入替の場合は、どうしたら良いですか？

A. 電子証明書の再発行の手続きを行い、入替後のパソコンより新しい電子証明書を取得してください。入替前のパソコンの古い電子証明書は、削除してください。(⇒P 2 5 参照)
なお、承認者・一般者（パブリック ID）の再発行は管理者で行ってください。(⇒P 2 9 参照)

Q. 1人の利用者が複数のパソコンで利用したい場合は、どうしたら良いですか？

A. パソコン1台につき1ID・1枚の電子証明書の発行となりますので、複数のパソコンで利用したい場合は、パソコン台数分の利用者ID登録および電子証明書の取得を行ってください。

Q. 電子証明書がインストールされたパソコンを紛失した場合は、どうしたら良いですか？

A. 窓口で電子証明書の失効手続きを行ってください。失効処理を行った電子証明書は利用不可となり、該当の電子証明書を利用したログインは、できなくなります。なお、承認者・一般者（パブリック ID）の失効は管理者で行ってください。(⇒P 3 3 参照)

Q. 法人IB再契約を行った場合、取得済の電子証明書を再利用できますか？

A. 再利用はできません。新規に電子証明書の発行手続きを行ってください。

Q. 電子証明書を誤って削除してしまった場合は、どうしたら良いですか？

A. 窓口で電子証明書再発行の手続きを行ってください。なお、承認者・一般者（パブリック ID）の再発行は管理者で行ってください。(⇒P 3 1 参照)

Q. 電子証明書方式と従来のID/パスワード方式の併用は可能ですか？

A. 併用はできません。

Q. 電子証明書の有効期限はありますか？

A. 有効期限は、あります。企業が電子証明書を取得した日から1年間です。期限が過ぎてしまった電子証明書は利用不可となり、ログインが行えなくなりますので、有効期限前に更新処理を行ってください。

Q. 電子証明書の更新は、いつまでに行えば良いですか？

A. 電子証明書の更新は、有効期限30日前から90日後までに行ってください。(⇒P 2 2 参照)
ただし、期限が過ぎてしまった電子証明書は利用不可となりますのでご注意ください。

Q. パブリックIDを削除した場合は、電子証明書も削除されますか？

A. IDの削除と同時にIDに対応する電子証明書の失効を自動的に行いますが、電子証明書は削除されませんので、お客様ご自身で削除してください。

- Q.** 管理者IDがID/パスワード方式から電子証明書方式に変更した場合は、承認者・一般者IDは引き続き、ID/パスワード方式でログインできますか。
- A.** 管理者IDが電子証明書を取得した時点で、承認者・一般者IDはID/パスワード方式でのログインができなくなります。
- Q.** 電子証明書の有効期限が迫った場合は、更新を促す案内はありますか？
- A.** あります。通知方法は、メール通知およびログイン後の画面表示にて行います。メール通知では、有効期限切れ30日前と10日前に登録されているメールアドレス宛に通知し、画面表示では、有効期限切れ30日前より、ログイン後の画面にて通知します。
- Q.** 電子証明書更新後、古い電子証明書が残っていますがどうしたら良いですか？
- A.** 古い電子証明書は使用できなくなりますが、電子証明書を更新しても古い電子証明書は自動的に削除されません。不要な電子証明書は削除してください。(⇒P25参照)
- Q.** まだ、電子証明書を取得していません。電子証明書の取得期限はありますか？
- A.** あります。取得期限は、発行から80日間です。
- Q.** 電子証明書を取得するまでは、ID/パスワード方式でのログインは可能ですか？
- A.** 可能です。ただし、電子証明書取得後は電子証明書のみでのログインとなります。
- Q.** 取得期間内に電子証明書を取得しなかった場合は、どうなりますか？
- A.** ID/パスワード方式でのログインもできなくなりますので、当金庫窓口にて電子証明書の再発行手続きを行い、取得を行ってください、なお、承認者ID、一般者IDへの再発行は管理者様にて行ってください。(⇒P30参照)
- Q.** 無効な電子証明書を選択した際、エラーメッセージ画面が表示されました。どうしたら良いですか？
- A.** 一度ブラウザをすべて終了させてから、再度ログインを行ってください。ブラウザを終了せずに再ログインを行った場合、同様のエラーメッセージが表示されます。なお、本人と異なるユーザIDまたは電子証明書でログインした場合も同様となります。

6. こんな時は・・・

<p>管理者ID用端末の変更・故障・紛失・盗難</p>	<p>端末の変更（OS入替や買換え）・故障（ハードディスクのクラッシュ・OSの再インストール）、もしくは端末の紛失や盗難の場合は、直ちに当該IDおよび電子証明書に対しサービスの利用停止が必要です。当金庫にご連絡のうえ窓口で手続きを行ってください。 なお、IDおよび電子証明書の再発行については、別途申込書による申請手続きが必要になります。</p>
<p>管理者IDの電子証明書の取得有効期限が切れた場合</p>	<p>電子証明書の取得有効期限は、発行後80日です。有効期限までに電子認証の設定を完了しないと、電子証明書が取得できなくなります。当金庫窓口にて、再発行手続きを行ってください。</p>
<p>管理者ID用のログインパスワードを失念した場合</p>	<p>電子認証が利用できなくなります。当金庫窓口にて、パスワード変更の手続きを行ってください。</p>
<p>管理者ID用の電子証明書の更新期限が切れた場合</p>	<p>電子認証の有効期限が切れてから90日以上経過した場合は、更新ができません。 （有効期限が切れた後でも、90日以内であれば電子証明書の取得操作は可能ですが、次回の有効期限日については、現状どおり有効期限から1年間とします。）</p>
<p>管理者ID用のログインパスワードの入力ミスによりロックがかかった場合</p>	<p>ログインパスワードを一定回数以上誤入力すると、ログインパスワードがロックされ、お客様IDが使用できなくなり、電子証明書の設定もできなくなります。当金庫窓口にて、ロック解除およびパスワード変更の手続きを行ってください。</p>

お問い合わせは下記までお願いいたします。

■操作に関するお問い合わせ
インターネットバンキングヘルプデスクへお電話ください

TEL 0120-032-186
(平日9:00~22:00)

■サービス内容・お申込に関するお問い合わせ
お取引店へお電話ください

●各お取引店一覧

本店営業部	0744-42-9001	西大寺支店	0742-33-4151
本町出張所	0744-42-2555	大安寺支店	0742-61-9011
八木支店	0744-22-1456	新ノ口支店	0744-22-6411
高田支店	0745-22-3231	奥宇陀支店	0745-96-2221
榛原支店	0745-82-2311	新庄支店	0745-69-7255
天理支店	0743-63-2100	桜井北支店	0744-45-3780
香芝支店	0745-76-3555	櫛本支店	0743-65-3393
橿原支店	0744-27-7111	香芝中央支店	0745-78-5000
生駒支店	0743-74-1212	JR奈良駅前支店	0742-36-4545
王寺支店	0745-32-2151	坊城支店	0744-28-7890